

## 児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」武蔵小杉校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		パーティションで区切って支援しています。	利用児童の特性・課題内容によっては、狭く感じる場合があります。今後も事故が起こらないよう環境設定をしていきます。
	②	職員の配置数は適切である	○		職員数は非常勤含め、利用児童の人数に合わせて、調整をしています。	法令で必要とされる職員の配置をしています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		児童発達支援管理責任者から支援の様子や、事業所内の見守りを行えるよう空間配置をしています。	2階の事業所の為、制限が出てしまうのが現状ですが、室内空間は、利用児童にわかりやすく構造化された環境への配慮を行っています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		インテリアなどシンプルなものを使用しています。また、毎日の清掃・消毒を実施しています。	今後も清潔で心地よく過ごせる環境設定をしていきます。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		毎日の振り返りやミーティングをして業務改善をしています。	今後もPDCAサイクル等による適切な支援の提供をしていきます。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		事業所アンケートを基に事業所内で話し合い問題点を把握し改善に繋がっています。	今後も事業所アンケートを実施し、保護者の意向などを把握して、業務改善に繋がっていきます。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		事業所アンケートの定期的な実施と公表を実施しています。	事業所ホームページにて公開するとともに事業所内に掲示をしています。

	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	○	外部講師による巡回研修を定期的実施している。	利用者・社内の二者の他、第三者による外部評価を検討していきます。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○	発達支援研究所の定例研修の他、外部研修の参加、毎月の内部研修の実施をしています。	今後も定期的に研修を実施し、更なる資質向上に努めていきます。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○	利用児童の課題や保護者の意向を把握し、客観的に分析したうえで、個別支援計画を作成しています。	計画期間ごとにアセスメントを実施し、個別支援計画を作成しています。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○	統一したアセスメントシートを利用しています。	計画期間ごとにアセスメントを実施し、個別支援計画を作成しています。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○	利用児童に必要な支援を選択し、支援内容を設定しています。	アセスメントに基づき、個別支援計画を作成し、少なくとも6か月毎にモニタリングを実施して、利用児童の支援に必要な支援項目の選択を行い、その上で、具体的な支援内容を設定しています。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○	個別支援計画に沿った支援について、検討の場を設けています。	今後も児童発達支援計画に沿った支援をしていくよう職員全員で共通認識を持ち、支援を行っていきます。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	○	会議を設け色々な角度から意見を出してもらいプログラム作成をしています。	利用児童の事例を共有・議論するケース検討会を開催しています。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○	利用児童一人ひとりの特性や気持ち・興味に合わせ効果的に楽しく学べる活動プログラムを追求しています。	これからも、色々な職員の意見を取り入れて活動プログラムの立案をしていきます。

	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	○		個別療育・小集団療育を児童に合わせ、適宜、実施しています。	利用児童に合わせ、適宜実施出来る様個別支援計画を作成していきます。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		支援の振り返り・打ち合わせを実施し、支援内容の共通理解を深め支援にあたっています。	今後も、支援開始前の打ち合わせ、確認を怠らず支援していきます。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		支援終了後には、利用児童の様子、保護者様からの要望、意見なども必ず情報共有しています。	毎回の支援の様子を次の支援へ活かしていけるよう、共有できるミーティングを行っています。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		毎回の支援記録の作成と共に成長や変化など気づきが確認でき共通理解しやすいよう心掛けています。	毎回の支援の記録・振り返りを行う事で児童の成長や取り巻く環境の変化に合わせ、支援内容や方法の検証・改善を行っています。
	⑳	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		6 か月ごとにモニタリングを行い、個別支援計画の見直しを行っています。	今後も定期的にモニタリングを行い、個別支援計画についての PDCA にそって判断・検討を行っています。
関係機関や保護者との連携関係機関や	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		児童発達支援管理責任者を中心に参加しています。	今後も、利用児童の様子をいろいろな角度から客観視できるよう積極的に参加していきます。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		学校・幼稚園・他事業所などと保護者様からの要望があれば、積極的に連携をしています。	今後も、関係機関との連携をした支援をしていきます。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	○			関係機関などからのアドバイスをもとに支援に活かし、取り組んでいます。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)	○		支援していくのに必要な注意内容などを保護者	保護者様との連携を取り合いながら、支援を行って

保護者との連携		子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている			様から情報共有してもらっています。	います。協力医療機関との連絡体制を整えています。
	②⑤	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		保護者様からの要望に応じ、個別支援計画書を提供しています。また、訪問、来所にて情報共有しています。	今後も、情報共有や相互理解を図っていきます。
	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		保護者様からの要望に応じ、個別支援計画書を提供しています。また、訪問、来所にて情報共有しています。	今後も、情報共有や相互理解を図っていきます。
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		可能な限り情報共有と相互理解しています。また、専門機関で開催されている研修に参加しています。	専門機関主催の研修会へ参加するとともに助言やアドバイスを頂いています。
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○		個別療育を基本としているため、児童同士の交流の場は現状設けておりません。
	②⑨	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○			豊かな地域療育を考える連絡会に定期的に参加をしています。
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		日頃から利用児童の状況を保護者様と共有しあい、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っています。	支援後のフィードバック時間を利用してご意見を伺い、共通理解を持っています。
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	○			支援後のフィードバック時間で振り返りや事業所内相談で保護者支援をしています。

保護者への説明責任等	③②	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約の時に丁寧に説明しています。	今後も丁寧な説明を行なっていくことを意識していきます。
	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		個別支援計画を見ながら説明し、保護者様の同意をもらっています。	アセスメントを基に優先順位をつけ、個別支援計画を策定しています。ご意見やご要望である主訴の確認をしながら個別支援計画に同意を得ています。
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		児童発達支援管理責任者との事業所内相談のご提案や、支援の振り返りの際に保護者様の気持ちに寄り添って傾聴し助言をしています。	これからも、定期的に、保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っていきます。
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		ご要望に応じ、保護者会や保護者様同士の連携を支援していける場の設定を検討していきます。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		対応の体制整備について周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しています。また、苦情受付窓口を設置しています。	相談や申入れの対応の体制を整備し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している。また、苦情受付窓口を設置して対応しています。
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○			会報は発行していませんが、事業所ホームページにてブログでの発信や事業所内の掲示板で周知機会を設けています。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	○		専用鍵付きキャビネットでの書類保管を行っています。	細心の注意を払い、職員全員で共通認識を持ち、取り扱いを注意していきます。

	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		個別対応をしています。	今後も丁寧な対応をしていきます。
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っています。	支援の様子公開や見学者の受け入れ、ホームページでのブログを利用し、開かれた事業所運営を実施しています。
非常時等の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		教室内での掲示や閲覧書類として、周知をしています。	訓練の実施についての報告を行っています。また、事業所内でマニュアルの徹底、適宜研修を行っています。
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		月1回の避難訓練の実施をしています。	月1回の避難訓練の計画・実施を行うとともに、利用児童・保護者様への可能な限り参加をお願いしています。
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		契約時・面談で確認するとともにてんかんの利用児童については、支援中保護者様に付き添いをお願いしています。	服薬などの利用者様の様子を確認して支援に当たります。
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		アレルギーの有無の確認を行っています。	現在、食事の提供を行っておらず、飲料水も利用者様に持参をお願いしてもらっています。
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		必ず事業所で確認し共有しています。	記録を欠かさず取って、改善するように努めています。
	④⑯	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		定期的に虐待防止研修を実施しています。	マニュアルの策定をし、虐待防止委員会の発足し、適切な対応の検討を行っています。
	④⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○		契約時に重要事項説明書を参照しながら説明をしています。	必要な利用児童には個別支援計画の特記事項に記載をしています。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

## 児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2020年2月8日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」武蔵小杉校

保護者等数（児童数）：21 回収数：15 割合：12%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	4	1		運動するに狭い	安全には十分注意して支援をしています。法令を遵守したスペースを確保しています。支援室の特徴と利用者様の特性を考慮してご案内しています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	10	4		1		法令で必要とされる配置人数で支援しています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7	14				入口までの階段は利用児童に注意を呼び掛けるなどの配慮を行っています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	15					
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	15					
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	14			1		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	15					研修やミーティングで、共通理解をして個別支援計画に沿った支援を行っています。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	14			1	先生によります。	研修をして共通理解をしていきます。

	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか				15	参加したことはないです。	ご要望があれば検討したいと思います。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14	1				
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	15					
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	10	5			ペアトレをやってほしいです。	ご要望のある保護者様にはご協力させていただきたいと思ひます
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14	1				
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15					
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		15				
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	14	1				今後も周知し説明をしていきます。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	13	2				
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	13	2				校舎内に提示しています。ご覧ください。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	15			1		
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	10	5				
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	5				利用児童・保護者様に周知していきます。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	15				子どもは一度も嫌がることなく通っています。先生との関係も良好なようです。	利用児童が楽しく通所していただけるよう職員一同共通理解していきます。

	㊸	事業所の支援に満足しているか	14	1				
--	---	----------------	----	---	--	--	--	--

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。